

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 庄の里なごみの家

目標達成計画

作成日：令和 3年 11月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	1	経営理念の細分化をしてみて、自然と行動できるようにしてはいかがでしょうか？	理念の共有と実践が自然と行動できるようにする。	「明るい笑顔・元気な挨拶・丁寧な仕事」それぞれの理念について、ユニット会議等で話し合うことで理念の意味、必要性、どうすれば自然と実践できるかを職員と共に考え、理念を身近なものにしていく。 12ヶ月
2	3	行政だけでなく、様々な人にも参加して頂く仕組み作りをして、視野を広げてみてはいかがでしょうか？	幅広く地域の方との関係づくりを行う。	身近な所から自ら出向き、施設のPRを行う等しもっと地域の方々に身近に感じて頂けるよう活動を行っていく。 12ヶ月
3				ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。